

研修会参加報告書

会派名：財政健全課

1. 研修の概要

- (1) 目的 2026年度予算について
- (2) 日時 2026.1.24(土)18:00～20:00
- (3) 場所 国立オリンピック記念青少年総合センター
- (4) 参加者 杉浦 功記



2. 研修内容

2025年度第3回全国自治体議員行財政自主研究会

テーマ：令和8年度(2026年度)予算

講師：菅原敏夫氏（地方自治研究所研究員）

◇菅原氏からレジュメに沿った講義

*尚、西尾市で別の予定があったことから、翌25日の講義は已むなく欠席



3. 所感等

- ・衆議院解散（2/8 衆議院議員選挙）に伴い、国の新年度予算がハッキリしないことから、講師としても研修準備が大変だったとのこと。
- ・直前の1/23に行われた全国財政課長会議で示された「予算編成上の留意事項」の内容に沿って、重要ポイントの解説がされた。
- ・留意事項⑯として、行政職員の給与改定について触れられており、当然上がるものとして考えられている模様。会計年度任用職員の賃金上昇に備えて国も800億円を用意しており、忘れずに対応がされていくかどうかを見ていく必要がある。
- ・留意事項⑳として、指定地域共同活動団体について触れられており、広島で先行して取り入れられるなど国として推進したい様相。私としても調査をしたい。
- ・別の参加者が高浜市の状況について財政調整基金がゼロになると報告。講師曰く、財務省は名前のついていない基金を良く思っていないようで、なるべく財調基金を減らすように各自治体へプレッシャーをかけているとのこと。
- ・研修で得た内容に加え、しっかりと準備をして新年度予算の審査に臨みたい。

項目	支出金額	備考
研修費	7,000円	参加費
研修費	21,780円	旅費等
合計	28,780円	